

深刻な教員不足が続く中で、大学の教職課程を履修しやすくなる方策が中央教育審議会の部会で議論されている。単位数の削減や教育内容の見直しを提言した国分充・東京学芸大学長に寄稿してもらつた。

## 教員不足への対応

# 履修しやすい教職課程に

そこで提案したのが現行の2種免許の単位数まで教職課程で学修せねばならないことを絞り込み、そこに各養成機関の裁量で4～8単位程度を積み増すことだ。例えば、教員養成改革のけん引役として文科省が指定した「教員養成フラッグシップ大学」が開発した現代的な教育課題に対応

例文は 小学校の免許では  
大学の裁量に任されていた部分が10単位から2単位へ大幅に減る一方、科目に相当する1科目の中でやらねばならないことも増えた。

□文教省音楽会、教員養成部会の4月の会合で、臨時委員として発表の機会を得た私は次の3点を提案した。「教員免許制度」教職課程の見直し」「教職課程の質保証の必要性」「増す教職大学院の重要性」である。

部会への諮問は「多様な専門性を有する質の高い教職員集団の形成を加速するための方策について」だった。背景には、いわゆる教員不足があるとみて間違いないだろう。教員不足は教員専門性からいつ

111

国分  
充



## 単位数3割減へ／評価充実し質を担保

春馬機関が独自に設定する科目などを足す提案である。2種免許の単位数は教壇に立つことが認められる単位数としてしかるべき議論を経て決められたもので、絞り込みの目安とするのは合理的だ。

関の特色を生かす科目である。

すると単位数は1種免許の70%程度となり、履修負担の重さから教職課程を敬遠している学生を呼び込めるのではなかいか。各大学などが教員の卵たちに深めてもらいたいことを学修できる教職課程、それを許す教員免許制度にもなるのではないか。

つまり各養成機関の特色を生かし、学生の選択も認めれば、自由度のある柔軟なカリキュラムづくりを実現しうると考えた。

これに対し「2種免許に引き下げて質の保証はできるのか」という疑問が投げかけられている。

私の提案は学修内容を絞り込むとしたが、2種免許でよいと言っているつではな

小学校の教員免許登録に必要な単位数			筆者提案
免許の種類	レベル	単位数	
専修	修士修了	83	
1種	学部卒	59	2種相当に減らした上、大学裁量で4~8単位を追加
2種	短大卒	37	

数の問題だどうか。そこで、つ目の「教職課程の質保証の必要性」である。

質の保証は養成された人（学生）の質が担保されていくかどうかに行き着くが、まずは教職課程の質が担保されているかどうかを確認するのが筋で、その上で学んだ学生の質の担保をうんぬんするが事柄の順序だ。

22年4月の教育職員免許法施行規則の改正で、教職課程

で出している。3種類の免のいすれでも教員として業務に変わりはなく、採用験でも同等に扱われて実際に教壇に立っている教員もあり、資格として問題が挙されているわけではない。

の2位  
の生の材  
ましい程  
法の仕組みづくりが必要  
用了いた仕組みづくりが必要  
と思う。

絞り込む教職科目の内容  
吟味と連動して、コアカリ  
ュラムや現行の3つの免許  
種類も再考する必要がある  
その際は教職大学院のあり  
方とも関係させた検討が欠か  
ない。

3つ目の「増す教職大学  
の重要性」はこの点に関わ  
提案のような変更をした  
合、免許取得後のさらなる

の自己点検評価が求めらるようになつた。これをもとに強制力のあるものにしてどうか。

門性の学修機会の確保が今より強く求められると想定され、教職の高度化を担う教職大学院の役割は一層重くなる。高度化のために単位を積み増し、相応する免許種がつくられれば、それを授与する機関としてである。

これは教職大学院の定員充足にも資する。修了要件や教育実習の扱いなどと一体で再検討することも考えられる。教職大学院は発足から20年近くたち、設置も全国に広がった。教員免許制度を大きく変えるなら大胆な見直しがあってよい。

日本型の教育システムは国際的にも評価されている。その根底を支えているのは教員だ。教員不足への対応は急務である。

制度の再設計を 転職社会前提に

の見直しや改訂などを評議が始まつたことは評価したい。教員免許については一種の参入障壁と見る向きもある。教員不足への対症療法にとどまらず、多様な人材を学校に迎え入れる視点から考えてほしい。転職社会を前提にした免許制度の再設計が必要だろう。

（編集委員 中丸亮夫）まつたことは評価したい。教員免許については一種の参入障壁と見る向きもある。教員不足への対症療法にとどまらず、多様な人材を学校に迎え入れる視点から考えてほしい。転職社会を前提にした免許制度の再設計が必要だろう。